



## 平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 7 月 28 日

上場会社名 株式会社コメリ

上場取引所 東

コード番号 8218 URL <http://www.komeri.bit.or.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 捧 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 常務執行役員 (氏名) 板垣 隆義 (TEL) 025 (371) 4111  
経営企画室ゼネラルマネジャー

四半期報告書提出予定日 平成 23 年 8 月 15 日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	85,320	6.8	7,834	29.9	7,740	31.9	4,411	56.8
23 年 3 月期第 1 四半期	79,884	1.9	6,029	△0.6	5,869	0.6	2,813	△15.4

(注) 包括利益 24 年 3 月期第 1 四半期 4,437 百万円 (64.0%) 23 年 3 月期第 1 四半期 2,705 百万円 (-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 1 四半期	86.87	—
23 年 3 月期第 1 四半期	55.08	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	248,352	112,072	45.1
23 年 3 月期	247,688	108,498	43.8

(参考) 自己資本 24 年 3 月期第 1 四半期 112,072 百万円 23 年 3 月期 108,498 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 3 月期	—	17.00	—	17.00	34.00
24 年 3 月期	—	—	—	—	—
24 年 3 月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成 24 年 3 月期の連結業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第 2 四半期 (累計)	157,500	5.1	12,100	23.6	11,850	23.9	6,650	37.7	130	96
通 期	313,500	5.0	19,300	21.6	18,800	22.4	8,950	57.1	176	26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日 (平成 23 年 7 月 28 日) 公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名）、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	54,409,168株	23年3月期	54,409,168株
24年3月期1Q	3,631,178株	23年3月期	3,631,178株
24年3月期1Q	50,777,990株	23年3月期1Q	51,080,407株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料はT D n e tで平成23年7月28日（木）に開示し、同日、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	8
商品部門別売上状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国経済は、東日本大震災によるサプライチェーンの混乱や電力会社が実施した計画停電等の問題により、製造業を中心に先行きの不透明感が一層強まる状況となりました。一方、流通小売業界におきましては、一部で消費に対する自粛ムードがあったものの、震災後の復興や節電に関わる商品を中心に消費マインドは、徐々に回復してまいりました。

このような状況のもと、当社グループは当第1四半期におきまして、まず「NPO法人コメリ災害対策センター」を通じて、被災した各自治体等からの物資の供給依頼に迅速に対応する一方で、被災地を中心に復興関連商材や、電力の供給不足に伴う節電関連商材等の供給責任を果たすことに全力で取り組みました。これらが奏功し、ホームセンター事業の売上高は、金物・資材・建材を中心に好調に推移いたしました。また、商品政策につきましては、既存店における商品在庫のコントロール及びPB商品の拡販に努めてまいりました。これにより、商品荒利率は、前年同期比で1.2%改善いたしました。

新規出店につきましては、4月にパワー（以下、PW）飯塚店（福岡県飯塚市）とハードアンドグリーン（以下、HG）水沢大鐘店（岩手県奥州市）を、6月にPW筑後店（福岡県筑後市）を出店いたしました。これにより、当第1四半期末の店舗数は、PW20店舗、ホームセンター（以下、HC）126店舗、HG886店舗、アテナ18店舗、合計で1,050店舗となりました。なお、このうち震災の影響により、福島第一原子力発電所から30km圏内の7店舗を含むHG10店舗が営業を見合わせております。

（商品部門別の状況）

#### ①金物・資材・建材

「金物・資材・建材」分野は、復興需要の影響もあり金物・工具や木材を中心に好調に推移いたしました。これにより売上高は、233億60百万円（前年同期比114.2%）となり、ホームセンター部門の売上全体を牽引いたしました。

#### ②園芸・農業用品

「園芸・農業用品」分野は、震災の影響により園芸・農業用品の立ち遅れはありましたが、植物を中心に好調に推移いたしました。これにより売上高は、260億73百万円（同104.9%）となりました。

#### ③家庭用品

「家庭用品」分野は、被災地を中心に生活用品等が好調に推移いたしました。これにより売上高は、186億58百万円（同108.3%）となりました。

#### ④オフィス・レジャー用品

「オフィス・レジャー用品」分野は、主力商品であるペット用品は低迷いたしました。家具・収納用品が好調に推移いたしました。これにより売上高は、109億87百万円（同101.4%）となりました。

#### ⑤灯油他

「灯油他」分野は、灯油の販売数量が前年を大きく下回りました。これにより売上高は、20億80百万円（同78.3%）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の営業収益は、853億20百万円（前年同期比106.8%）、営業利益は、78億34百万円（同129.9%）、経常利益は、77億40百万円（同131.9%）、四半期純利益は、44億11百万円（同156.8%）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,040億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億19百万円減少いたしました。主に商品及び製品が12億79百万円増加いたしました。現金及び預金が14億90百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,442億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億83百万円増加いたしました。主に有形固定資産の増加によるものであります。

この結果、総資産は、2,483億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億63百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,089億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億82百万円減少いたしました。主に支払手形及び買掛金が72億48百万円増加いたしました。短期借入金および1年以内返済予定の長期借入金が84億20百万円減少したことによるものであります。固定負債は273億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億27百万円減少いたしました。主に長期借入金の返済によるものであります。

この結果、負債合計は、1,362億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億10百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,120億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億73百万円増加いたしました。主に四半期純利益が44億11百万円になったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は45.1%（前連結会計年度末は43.8%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第1四半期の業績及び当第2四半期以降の経営環境を踏まえ、平成23年4月27日に公表いたしました平成24年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成23年7月28日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,331	8,841
受取手形及び売掛金	5,985	5,529
商品及び製品	79,612	80,892
原材料及び貯蔵品	112	110
繰延税金資産	1,561	2,013
その他	6,612	6,719
貸倒引当金	△36	△47
流動資産合計	104,178	104,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	82,580	83,545
土地	24,273	24,787
リース資産（純額）	8,298	7,877
その他（純額）	6,640	6,308
有形固定資産合計	121,792	122,518
無形固定資産	6,150	6,208
投資その他の資産		
投資有価証券	360	359
繰延税金資産	5,791	5,872
敷金及び保証金	7,620	7,579
その他	1,829	1,791
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	15,566	15,566
固定資産合計	143,509	144,293
資産合計	247,688	248,352
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,741	48,990
短期借入金	42,930	34,880
1年内返済予定の長期借入金	5,467	5,096
リース債務	2,650	2,552
未払法人税等	3,603	3,772
賞与引当金	1,933	3,060
役員賞与引当金	58	14
店舗閉鎖損失引当金	17	17
ポイント引当金	382	358
災害損失引当金	403	230
その他	11,426	9,957
流動負債合計	110,614	108,931

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	11,414	10,350
リース債務	6,592	6,266
退職給付引当金	4,598	4,739
役員退職慰労引当金	1,026	1,025
資産除去債務	2,744	2,800
その他	2,199	2,166
固定負債合計	28,576	27,348
<b>負債合計</b>	<b>139,190</b>	<b>136,280</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	18,802	18,802
資本剰余金	25,260	25,260
利益剰余金	73,528	77,076
自己株式	△8,812	△8,812
株主資本合計	108,778	112,326
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	△6	△7
繰延ヘッジ損益	△274	△247
その他の包括利益累計額合計	△280	△254
<b>純資産合計</b>	<b>108,498</b>	<b>112,072</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>247,688</b>	<b>248,352</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	77,358	82,605
売上原価	53,455	56,080
売上総利益	23,902	26,525
営業収入	2,525	2,715
営業総利益	26,428	29,240
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	17	—
給料及び手当	6,520	6,963
賞与引当金繰入額	1,148	1,126
役員賞与引当金繰入額	15	14
役員退職慰労引当金繰入額	12	—
その他	12,684	13,301
販売費及び一般管理費合計	20,399	21,405
営業利益	6,029	7,834
営業外収益		
受取利息	10	9
受取保険金	7	31
為替差益	—	36
その他	66	40
営業外収益合計	84	118
営業外費用		
支払利息	226	182
その他	17	29
営業外費用合計	243	212
経常利益	5,869	7,740
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別損失		
減損損失	1	—
固定資産処分損	17	114
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,053	—
その他	14	—
特別損失合計	1,086	114
税金等調整前四半期純利益	4,783	7,626
法人税、住民税及び事業税	3,145	3,765
法人税等調整額	△1,175	△549
法人税等合計	1,969	3,215
少数株主損益調整前四半期純利益	2,813	4,411
四半期純利益	2,813	4,411

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,813	4,411
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△21	△0
繰延ヘッジ損益	△86	26
その他の包括利益合計	△107	26
四半期包括利益	2,705	4,437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,705	4,437
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

商品部門別売上状況

(単位：百万円、%)

部門別	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比	
金物・資材・建材	20,454	25.6	23,360	27.4	114.2
園芸・農業用品	24,855	31.1	26,073	30.5	104.9
家庭用品	17,231	21.6	18,658	21.9	108.3
オフィス・レジャー用品	10,835	13.6	10,987	12.9	101.4
灯油他	2,658	3.3	2,080	2.4	78.3
ホームセンター部門計	76,035	95.2	81,160	95.1	106.7
その他	1,322	1.6	1,445	1.7	109.3
売上高合計	77,358	96.8	82,605	96.8	106.8
営業収入	2,525	3.2	2,715	3.2	107.5
営業収益	79,884	100.0	85,320	100.0	106.8

(注) 商品別の各構成内容は次のとおりであります。

金物・資材・建材	(建築金物、資材・建具、工具、ペイント・内装、作業衣料等)
園芸・農業用品	(園芸・農具、植物等)
家庭用品	(日用品・家庭用品、電気製品、インテリア、服飾雑貨等)
オフィス・ レジャー用品	(オフィス用品、家具収納、スポーツ・レジャー、文具・玩具、ペット、 カー用品等)
灯油他	(燃料等)